

クイックスタートガイド

このたびは、弊社の内蔵 LTO5 ユニット(LTO-5 Half-Height SAS Tape Drive)(以降、本製品)をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

富士通株式会社
2013年6月

1 ご使用の前に

安全上の注意

- ・異物(水・金属片・液体など)が本製品の内部に入った場合は、すぐにサーバ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。その後、修理相談窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。
- ・開口部(通風孔など)から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災の原因となります。
- ・本製品をお客様自身で分解・解体・改造しないでください。感電・火災の原因となります。
- ・お使いのサーバ本体に添付の『安全上の注意およびその他の重要情報』または『安全上のご注意』を合わせてお読みください。『安全上の注意およびその他の重要情報』、『安全上のご注意』には、安全にお使いいただくための注意事項が記載されています。

本製品の取り扱いについて

- ・寒い場所から暖かい場所に移動したり、室温を急に上げたりした直後は、内部が結露する場合がありますので、使用しないでください。結露したままお使いになると、本製品やデータカートリッジを損傷することがあります。大きな温度変化があったときは、1時間以上待ってから電源を入れてください。
- ・ホコリの少ない環境への設置をお願いします。本製品にセットされた磁気テープ媒体は、データ記録面が装置内部で露出するため、設置環境(特に塵埃)の影響を受けやすい傾向があります。一般的に、床面に近いほど塵埃濃度は高くなるので、机上など床面より離れた場所への設置をお勧めします。
- ・データカートリッジを入れたまま本製品を持ち運ばないでください。
- ・データカートリッジを挿入時、無理に押し込まないでください。
- ・本製品前面の汚れは、柔らかい布でからぶきするか、布に水または中性洗剤を含ませて、軽くふいてください。ベンジンやシンナーなど揮発性のものは避けてください。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」という)に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

2 添付品がそろっていることを確認してください。

- ・添付品はシステムの変更時や、ソフトウェアの再インストール時に必要となるため、大切に保管してください。
- ・本紙に記載の添付品の他に、注意書きの紙が入っている場合があります。

全タイプ共通添付品

- 内蔵 LTO5 ユニット [*1]
- クリーニングカートリッジ
- 保証書 [*2]
- クイックスタートガイド (本紙)

PG-LT501/PGBLT501 の添付品

ネジ

- ナベコネジ (4本) [*1]
- サラコネジ (4本) [*1][*3]

PGBLT501C の添付品

- 内蔵 SAS ケーブル (1本) *1
- ネジ (4本) *1

[*1]: BTO 型名 [PGBLT501*] の場合はサーバ本体に組み込まれています。

[*2]: BTO 型名 [PGBLT501*] の場合はサーバ本体の保証書に含まれます。

[*3]: 本製品を SX910 シリーズに取り付ける場合に使用します。

3 使用できるカートリッジについて

本製品には、次の富士通純正品を使用されることをお勧めします。

品名	商品番号	購入単位	備考
Ultrium3 データカートリッジ[注 1]	0160320	1 巻	容量 400GB [注 2]
Ultrium3 WORM データカートリッジ[注 1]	0160325	1 巻	容量 400GB [注 2]
Ultrium4 データカートリッジ	0160330	1 巻	容量 800GB [注 2]
Ultrium4 WORM データカートリッジ	0160335	1 巻	容量 800GB [注 2]
Ultrium5 データカートリッジ	0160340	1 巻	容量 1500GB [注 2]
Ultrium5 WORM データカートリッジ	0160345	1 巻	容量 1500GB [注 2]
Ultrium1 クリーニングカートリッジ U	0160280	1 巻	ユニバーサルクリーニングカートリッジ

注 1: 読み取りのみ対応しております。書き込みはできません。

注 2: データ圧縮機能を使わない場合の値です。記憶容量は、1GB=1000×1000×1000byte 換算です。

【お問合せ先】

上記の富士通純正品は、富士通コワーコ株式会社の取り扱い品です。

富士通コワーコ株式会社 お客様総合センター(<http://jp.fujitsu.com/group/coworco/>)

電話:0120-505-279

ご利用時間:月曜日~金曜日 9:00 ~ 17:30(土、日、祝日、年末年始を除く)

また、データカートリッジの取り扱いについては、上記ホームページ内の

「サプライ商品」→「データメディア」→「LTO テープ」の『LTO Ultrium カートリッジテープ説明書』もあわせてご覧ください。

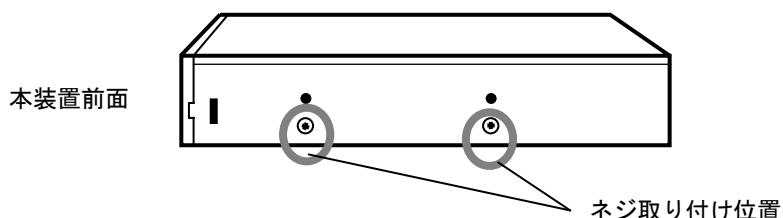
4 本装置の搭載、接続

【重要】本装置をサーバ/バックアップキャビネットに搭載する際は、必ず本装置に添付のネジを使用してください。（添付のネジ以外を使用すると本装置を破損する恐れがあります）

【重要】装置の破損を防止するため、静電気対策を施してください。

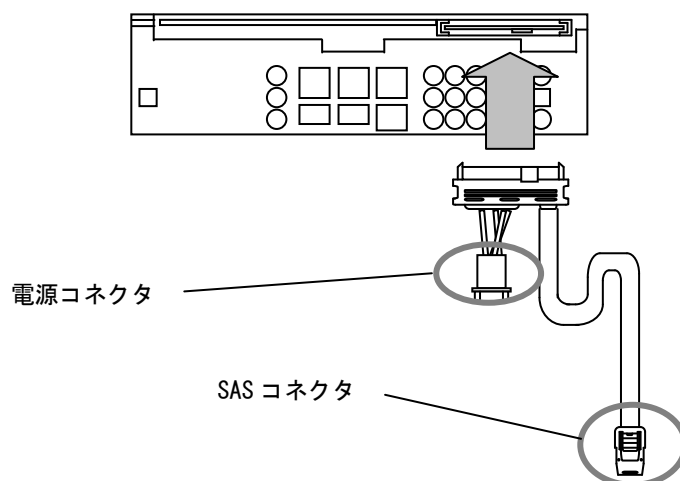
(1) 固定レールの取り付け

サーバ/バックアップキャビネットの5インチベイから固定レールを取り外し、本装置の左右両側にネジ留めしてください。固定レールは、必ず本装置下部2箇所（ネジ穴）を用いて取り付けてください。



(2) 本装置の搭載、接続

搭載手順はサーバ/バックアップキャビネット付属の資料をご参照ください。電源コネクタおよび SAS コネクタをそれぞれ接続する必要があります。



5 デバイスドライバのインストール

➤ ご使用のオペレーティングシステムに応じて手順が異なります。

- ・ Linux ベースのオペレーティングシステムをご使用の場合は、デバイスドライバのインストールは必要ありません。
- ・ 専用のバックアップソフトウェアをご使用になる場合は、バックアップソフトウェアのマニュアル、ヘルプを参照ください。

➤ デバイスドライバのインストール手順

- ◇ 弊社 Web サイトからダウンロードしたデバイスドライバを使用する場合
ドライバに同梱されている readme を参照し、ドライバをインストールしてください。
- ◇ ServerView Suite DVD1 をご使用になる場合
以下のフォルダに格納されている readme を参照し、ドライバをインストールしてください。
¥DRV¥TAPE¥HP¥ALL¥Windows

- **最新のデバイスドライバは以下のサイトからダウンロードできます。**

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

- **本製品を Windows Server 2012 でご使用になる場合**

本製品を Windows Server 2012 でご使用になる場合は、「PG-LT203,PG-LT303,PY-LT301,PG-LT501,PY-LT511 デバイスドライバ for Windows Server」の“V3.0L00”以降の版数をご使用ください。

尚、本デバイスドライバを含む最新版は、弊社 Web サイト(以下)よりダウンロードできます。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

6 本装置のクリーニング

本装置のヘッドクリーニングは、次の場合に行ってください。

- ・ 本装置前面パネルの Clean LED が点滅した場合
- ・ 定期的なヘッドクリーニング(3 ヶ月に 1 回)

クリーニングは、本装置に Ultrium1 クリーニングカートリッジ U を挿入することで自動的に開始されます。

7 マニュアルおよびドライバの入手先

本装置の「マニュアル」「デバイスドライバ」は、ServerView Suite DVD または以下の公開サイトから入手可能です。

- ・ デバイスドライバ : <http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>
- ・ マニュアル : <http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/manual/>

8 バックアップソフトウェアについて

本装置をサポートするバックアップソフトウェアに関する情報は、以下を参照ください。

- ・ CA ARCserve Backup をご利用になる場合
<http://software.fujitsu.com/jp/arcserve/>
- ・ NetVault をご利用になる場合
<http://software.fujitsu.com/jp/netvault/>
- ・ Symantec Backup Exec をご利用になる場合
<http://software.fujitsu.com/jp/symantec/>